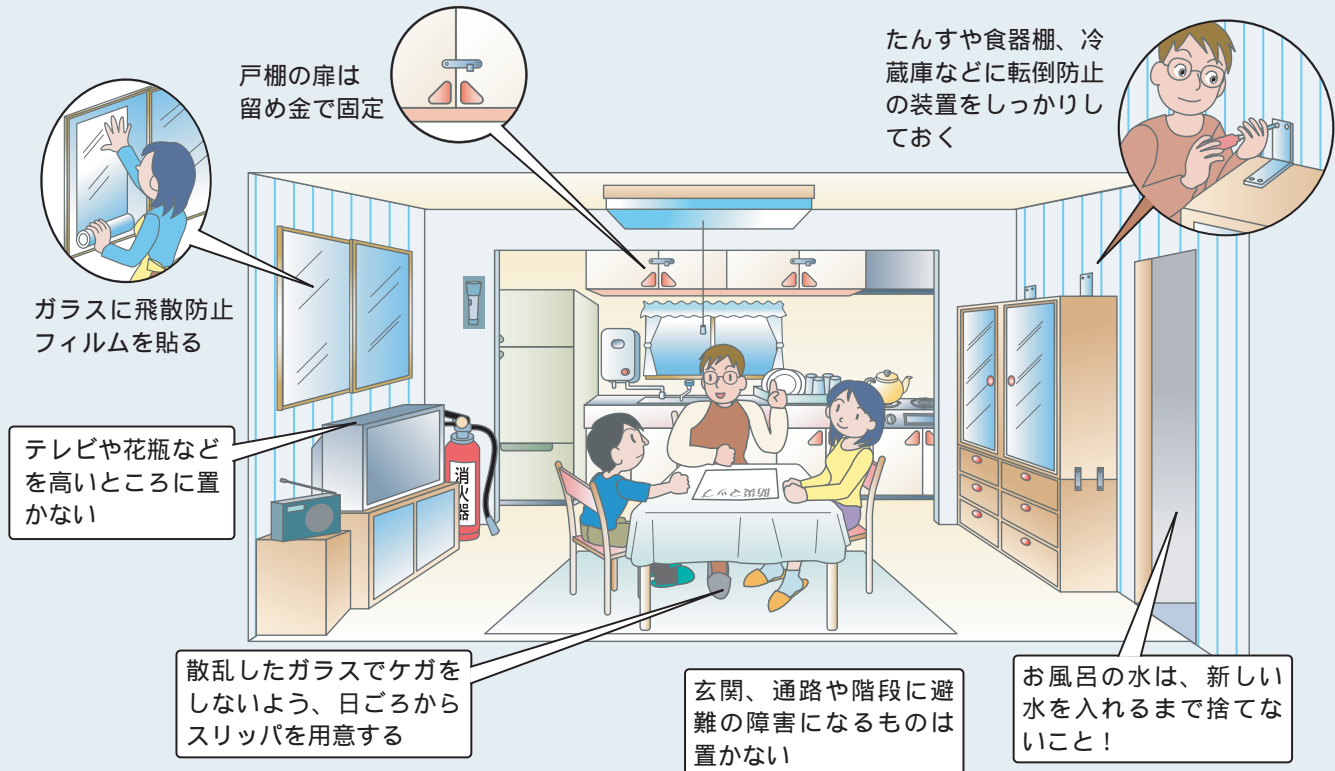


日ごろの備え

いざと言う時のために、備えと予備知識を！



被災者にならない10か条

1. 家の中の身近なところに安全スペースを確保しておく！
2. 台所など、頻繁に火をつかうところには消火器を用意！
3. 幼児やお年寄り、病人の部屋には、できるだけ物は少なく、置くなら固定を！
4. 家具や照明器具などには、転倒・落下防止対策を施しておく！
5. 普段から消火用水・飲料水を確保し、食料・防災用品がそろっているか確認！
6. 懐中電灯、携帯ラジオはそれぞれの部屋に置いておく！
7. 普段から「今、ここで地震が起こったら？」とイメージする習慣をつけ、いざというときあわてず対処できるようにする！
8. お風呂の水は、新しい水を入れるまで捨てないこと！
9. 玄関・部屋の出入り口には、避難しやすいように、できるだけ物を置かない！
10. 年に一度は家族、職場で防災会議を！